



国際ロータリー 第 2500 地区 第 3 分区

Asahikawa Morning Rotary Club

2022～23 年度 第 1351 回 例会報告

例会日：2023 年 2 月 9 日（木）時間：7:30～8:30

例会場：旭川アートホテル 通常例会

2500 地区ガバナー

ともに紡ごう！ロータリーの未来へ

久木 佐知子（旭川西 RC）

RI会長：

ジェファー・E・ジョーンズ（アメリカ）

クラブ活動方針 『これまでの 30 年をこれからの 30 年に』

クラブ会長：大久保 昌宣・幹事 竹村 陽一

会長挨拶

大久保 昌宣 会長

皆さまおはようございます。

中学校の部活動を地域団体などに委ねる「地域移行」の動きが活発になっているとの記事を目にしました。

この地域移行ですが、教員の負担軽減などを目的に国が推進しており、①外部指導員を招く②民間のクラブチームなどに活動全体を委託する③教員が民間団体の指導者を兼業し、報酬を得て引き続き指導するなどを想定しているようです。文部科学省は当初休日の部活動について 25 年度末までの移行達成を目指していましたが、自治体などから困難との指摘があったため昨年 12 月、「地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す」と方針転換しました。

これに伴い、道中学校体育連盟（道中体連）は新年度から、全国中学校大会（全中）につながる各予選大会で、地域のクラブチームなど民間団体に所属する選手の参加を認める方向で検討しているようです。私も実業高校サッカー部の富居監督との縁でサッカーの NPO 理事を仰せつかっておりますが、地域移行の打診が寄せられております。しかし、事故発生時に対応など懸念する声も多く移行へは時間を要するのではないかと感じております。



会務報告

幹事 竹村 陽一

1. ロータリーレート変更のお知らせ。

* 2023 年 2 月 1 日より 1 ドル = 130 円（1 月 = 132 円）



🎂 誕生祝い記念品贈呈🎁

親睦委員 寺島 直

○飯塚 達夫 会員 2月5日(??才)

この人が飯塚会員 贈呈者の、この人が寺島親睦委員・・・(反対に見えますね(^0^))



👏お誕生日おめでとうございます

🍴 食事と懇談(^o^)/</>

☆久びさに皆さんと会食できました～



国際奉仕委員長 竹澤 元男

世界理解について

9. 国際奉仕

9.1 国際奉仕とその歴史

的経緯

ロータリーの第4奉仕部門で、国際理解、親善、平和を推進するために実施する全ての活動を言います。初期のロータリーには今日の人道的奉仕活動を主体とした国際奉仕の概念はありませんでした。

しかし、第一次大戦中の1917

年頃より米国やカナダ、ヨーロッパのロータリークラブが各地の避難民や傷病兵、復員してくる軍人に対するボランティア活動や物資援助を行うなど歴史的背景を受けて、「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人および地域社会のリーダーの世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する」という国際奉仕の概念が、1922年に綱領の第6項目として正式に明文化され現在に至っています（ロータリー章典 8.050.1.）。

2度にわたる世界大戦を通して世界平和を願うロータリアンは、1945年には米国合衆国國務省から要請を受けて、49名が国連憲章の原案作成作業に参加したといわれています。これはロータリーの歴史の中でも特筆すべき国際奉仕活動でしょう。

9.2 個々のロータリアンの責務

世界で紛争や戦争など有事の際には、国際ロータリーは中立を守る立場にあり、当該国のロータリークラブとロータリアンは、それぞれ国法を遵守しなければならず、これらの国々の間では友情や親睦を築く事は困難になります。つまり世界の恒久的平和の推進を願うロータリーの国際奉仕活動も、有事の際には限界があるという矛盾もはらんでいるのです。しかし、ロータリアンは手続要覧 89頁に記されている個々の責務を忘れてはなりません。

1. 愛国主義にとらわれず、自分が、国際理解と親善と平和を推進するという責務を共に負っているものとみなすべきである。
2. 国家的または人種的優越感によって行動しないようにすべきである。
3. 他国民と強調する共通の基盤を求め、これを育成すべきである。

目次

- 1 9.1 国際奉仕とその歴史的経緯
- 2 9.2 個々のロータリアンの責務
- 3 9.3 国際奉仕の分野
 - 3.1 9.3.1 世界社会奉仕活動
 - 3.2 9.3.2 国際レベルの教育及び文化活動
 - 3.3 9.3.3 特別月間と催し
 - 3.4 9.3.4 国際的な会合
 - 3.5 9.3.5 海外姉妹クラブとの国際交流



4. 理想、言論、集会の自由、迫害と侵略からの解放、欠乏と恐怖からの解放を享受できるように、個人の自由を守る法律と秩序を擁護すべきである。
5. どこかが貧困であれば、全体の豊かさを危うくすると認識し、あらゆる国の人々の生活水準を高めようとする行動を支援すべきである。
6. 人類に対する正義の原則を高くかざすべきである。この原則は基本であり、世界的なものでなければならぬと認識すべきである。
7. 国家間の平和を推進しようと常に務め、この理想のためには個人的犠牲を払う覚悟をすべきである。
8. 実践されれば、必ず豊かで充実した人生をもたらす、倫理的・精神的な基本水準が存在すると認識しながら、国際親善の一步として、あらゆる他の人々の信念を理解する心をかき立て、これを実践すべきである。
9. 国家間の関係が緊迫しているところで活動やプログラムを実施する場合には、適切な注意を払うべきである。

9.3 国際奉仕の分野

国際奉仕には世界社会奉仕活動、国際レベルの教育及び文化活動、特別月間と催し、国際的な会合の四つの分野があります。

9.3.1 世界社会奉仕活動

1) 世界社会奉仕活動の歴史

世界社会奉仕活動は、発展途上国や開発途上国に対する人道的奉仕活動という新しいニーズによって、国際奉仕活動に新しい流れをつくりましたが、一方で、ロータリーの綱領上で国際奉仕活動の一分野であると明記されていなかったために、多くの混乱や議論を生みました。1967年に正式に国際ロータリーの常設プログラムとなり、地区とクラブは、この活動のために、WCS委員会を設置するよう推奨されています。

2) 世界社会奉仕活動とは

世界社会奉仕活動は、英語ではWorld Community Service と記され、WCS活動と称されています。国や行政が地域社会のニーズを満たせない発展途上国や開発途上国で、ロータリークラブも資金の制約等で奉仕活動が実践できない場合に、援助を海外の地区やクラブに求め、協力して奉仕活動を行うのが世界社会奉仕活動です。

3) 世界社会奉仕活動の要件

- ①プロジェクトが人道的奉仕活動であること
- ②2カ国以上のロータリアンが関与すること
- ③プロジェクトはこのうちいずれか1カ国で実施されること

(世界社会奉仕要覧 行動への指針

http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/742ja.pdf)

4) 世界社会奉仕活動の恩恵

WCS活動の恩恵は、援助される側の人々だけではなく、活動に参加した私達ロータリアンもこうむることを実感して下さい。私達の活動によって助けられた人々と喜びを目の当たりにする時、私達奉仕を実践したロータリアンも大きな喜びを手に入れる事ができます。さらに国際理解や親睦を一層深めていく事ができるのです。奉仕の相手だけではなく、奉仕をした自分も満たされるのが、真の奉仕です。

5) ロータリーを通じてのプロジェクトの資金調達

プロジェクトの原資となる資金は、まずロータリアン個人やクラブが提供しなければなりません。ロータリー財団から国際財団活動資金（WF）、あるいはロータリー財団から地区に供与される地区財団活動資金（DDF）と地区補助金（DSG）を利用する事も可能です。詳細は22節ロータリー財団を参照して下さい。

6) 実践例

実践例1：

モンゴルのロータリークラブから、医療機器を現地の国立病院小児病棟に授与するというプロジェクトへの支援の要請がきました。当地区のロータリアンは現地を視察、緊急に支援が必要であると判断しましたが、当該医療器材がモンゴルでは購入できないことがわかりました。帰国後、ロータリアンである小児科医の協力で、日本国内で海外仕様の器材を調達することができるようになり、台湾や韓国の姉妹クラブと共にマッチング・グラントを申請し、器材の購入と運送を手配しました。片や、モンゴルのロータリーの努力で、物資の輸入税免税措置が受けられるようになりました。プロジェクトに拠出した全クラブの会員が贈呈式典に出席し、多くの貧しい子供達が適切な治療を受けられるようになったという効果を目の当たりにしました。

実践例2：

タイのロータリークラブから、歴史的に人身売買が繰り返される北部の貧しい地域で、子供達の教育支援というプロジェクトへ支援要請がきました。子供達が健康で、しっかり学業に専念し、自ら人身売買の犠牲者にならぬよう支援するのが目的です。現地のホストクラブと当地区のクラブに加えて、新潟や九州のロータリークラブも参加し、山岳民族で学校まで数キロの道のりを通う子供達に日本の中古自転車と、学校で安心して飲める清潔な水を提供する事を決定しました。現地のホスト・クラブは地域の公立校約80校の水質調査を実施し、協力してマッチング・グラントを申請、中古自転車と貯水タンクや浄水器を60校あまりの学校に寄贈しました。贈呈式には全ての協クラブの会員が参加し、子供達と共においしい水を味わい、自転車による通学が楽しいという嬉しい声も聞きました。

実践例3：

生後3日の乳児から45才までの130名の孤児や障害者の教育や生活の支援を行っているベトナムの孤児院では、貧困により入居者が増加し続けています。施設は、周辺住民の寄付や僅かな家畜である鶏の卵や、果樹園の収穫品を販売する事によって運営されていますが、収入が不十分だということが視察の結果判明しました。ベトナムにはロータリークラブは無いため、国際財団活動資金（WF）は使えませんでした。クラブの拠出金とDSG（地区補助金）を利用して、牝牛、鶏及び飼料を提供しました。その結果、生まれた子牛、多くの卵や鶏を販売できるようになり、施設の運営に貢献できました。

実践例4：

ミャンマーでは、人々は大変貧しく、飲料水を、雨期の雨水を貯めておいたり、女性や子供が遠方の井戸や川などから、運ばなくてはなりません。水質は劣悪で、多くの子供達が水が原因で病気になったり、死亡するケースが頻繁におこります。乾期には、そのような水すら不足してしまいます。同国にはロータリークラブはなく、国際財団活動資金（WF）やDSG（地区補助金）も使えませんが、クラブは現金を拠出し、現地NGOグループと協力して、各地で井戸を敷設しました。井戸ができた部落や村では水質や給水量が安定し、遠方まで水を汲みに行く必要がなくなりました。

9.3.2 国際レベルの教育及び文化活動

①ロータリー友情交換

ロータリアンや家族のための国際交換プログラムで、海外のロータリアンの家庭に滞在し、国際理解と親睦を深めます（ロータリー友情交換の手引き http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/rfe_handbook_ja.pdf）。

②世界ネットワーク活動グループ

ロータリー親睦グループ（職業別および趣味別グループ）とロータリアン行動グループ（奉仕活動関連グループ）が含まれます。ロータリアン、ロータリアンの配偶者、ローターアクターなら誰でも参加することができ、多くの世界ネットワーク活動グループがあります。

（ロータリー親睦活動グループ

http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/fellowships_flier_ja.pdf

（ロータリアン行動グループ

http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/fellowships_flier_ja.pdf

③国際青少年交換

現在「新世代プログラム」（10.5小節参照）に入っていますが、元は国際奉仕プログラムの一つでした。高校生または該当する年齢の若者に外国の文化に触れ、学ぶ機会を提供するもので、将来彼らが地域社会のリーダーとして世界平和や国際理解を深め、生かす事が期待されています

（青少年交換要覧

http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/746ja.pdf）。

9.3.3 特別月間と催し

毎年2月は「世界理解月間」と指定されており、クラブは世界平和に不可欠な理解と親善を強調したプログラムと活動を実施するよう要請されています。

9.3.4 国際的な会合

ロータリアンは国際大会（27.5小節参照）を始めとするロータリーの国際的な会合に積極的に参加し、国際レベルで友情や親睦を深めることが推奨されています。

9.3.5 海外姉妹クラブとの国際交流

各クラブは、海外のクラブと「姉妹クラブ」、「友好クラブ」、「Twin Club」といったような名称で長期的な友好関係を築いています。その主な目的は国際親善と親睦活動の推進にあります。海外クラブと緊密な友好関係を築くことにより、両国のクラブは共同で相手国あるいは第3国でWCSプロジェクトに取り組む機会も生まれてきます。カテゴリーは違いますが、近隣諸国との国際交流の場として、定期的で開催されている日韓親善会議や日台親善会議があります。ロータリアンとその家族はどなたでも両会議に自由に参加出来ますので、両国の姉妹クラブ会員がこれらの国際会議と一緒に参加することにより、国際交流の輪が一段と広がる機会になっています。

* 旭川モーニングRC 出席報告 *

例会運営委員長 高見 一典

* 本日の出席	第 1351 回 例会	総 員	21 名
	2月 9日	出 席	15 名
		出席率	71.43 %
* 修正出席	第 1347 回 例会	総 員	21 名
	1月 12日	出 席	20 名
		出席率	95.24 %
* ゲスト	ございません		
* ビジター	ございません		
* メークアップ	2/4 大久保昌宣・竹村陽一・朝倉直博・飯塚達夫・植西晃典 木村和哉・坂本信一・佐藤健太・高見一典・竹村陽子 寺島直・富山聡子・宮永憲一・谷地元憲次 (旭川南RC 50周年)		
	* 2/9分 ニコニコ 0円		



伝達事項

○ 2月4日に旭川南ロータリークラブの
創立50周年記念式典に参加してきました。

🍌 おめでとうございます🎉

Rotary

2023
創立50周年記念
式典・祝賀会プログラム



旭川南ロータリークラブ創立50周年 記念式典		THE 50TH ANNIVERSARY
15:00	開 会	司 会 西海 正博
	開会のことば	会長 南口 龍幸
	国歌斉唱	実行委員長 杉野 好雄
	ロータリーソング「奉仕の理想」	ソングリーダー 小濱 淳一
	物故会員への黙祷(ビデオ)	ソングリーダー 小濱 淳一
	来賓の紹介	西海 正博
	参加クラブの紹介	武海 正博
	祝詞の挨拶	会長 南口 龍幸
	記念事業の披露	記念事業委員長 岡田 佑一
	記念写真撮影	会長 南口 龍幸
	感謝状贈呈	会長 南口 龍幸
	来賓 祝辞	旭川市長 今津 寛介 様
		NPO法人子どもセンター ビーリーグ理事長 酒井 将平 様
		スポンサークラブ 旭川西ロータリークラブ会長 久小佐知子 様
		RI第2500地区ガバナー 佐藤 友奈 様
		RI第2500地区ガバナー 西海 正博 様
		記念式典委員長 水留 博 様
		会長 南口 龍幸 様
		S A A 一條 豪典 様
16:00	記念プログラム新演	司 会 西海 正博
	講演者紹介	記念講演委員長 古里 一朗
	講演者	常務理事 波岡 幸敏 様
	演題「人生100年時代を幸せに生きる」～超少子超高齢多死社会を乗り切るには！～	紹介 一條 豪典 様
	吹奏楽部による演奏	
17:45	旭川南ロータリークラブ創立50周年 記念祝賀会	
18:00	記念祝賀会	司 会 守谷 実
	開会のことば	祝賀会委員長 高野 謙明
	乾 杯	RI第2500地区ガバナー 東家
	余 興	ヴォレアス北海道ホームゲームパフォーマー VOREAS DREAM FORCE
		ヴォレアス北海道 CEO 池田志上 様、加藤伊織 様、ヴォレアス北海道紹介
		緑の妖精やまちゃんマジックショー
		ロータリーソング「手に手がないで」
		ソングリーダー 小濱 淳一
		RI第2500地区ガバナー 松田 英郎
		50周年記念実行委員会 角田 進
19:30	閉 会	
	終 宴	

記念講演
(16:00)

記念講演 司会 西海 正博
 講演者紹介 記念講演委員長 古里 一朗
 講演 社会福祉法人さつき会 常務理事 波瀾 幸敏 様
 演題 「人生100年時代を幸せに生きる」
 ～超少子超高齢多死社会を乗り切るには！～
 謝辞 記念講演副委員長 熊野 博幸

プロフィール



社会福祉法人さつき会
常務理事

波瀾 幸敏 様

氏名 波瀾 幸敏 (なみがた ゆきとし)

職業 特別養護老人ホーム鷹栖さつき
社会福祉法人さつき会 常務理

経歴 1963年、北海道旭川市生まれ。北海道立旭川南高等学校から電気設備技術者として民間に入職。ディサービスセンター・介護ター・ソーシャルワーカー、介護・福祉の道に足を踏み思える施設づくり。「自分、やすく働き甲斐のある職場」を

関連資格 介護福祉士、介護支援専

主な公職と活動 北海道老人福祉施設協
道北地区老人福祉施設
上川管内老人福祉施設
北海道認知症介護指導
全国老人福祉施設協

功績 2019年(令和元年)

記念演奏
(17:40)

吹奏楽部紹介
演 奏

SAA 一條 豪真

学校法人旭川宝田学園 旭川明成高等学校
吹奏楽部の皆さん

北海道を代表する名門バンドのひとつ、北海道旭川商業高校吹奏楽部を30年間に渡り率いてきた佐藤淳先生が、昨年より旭川明成高等学校吹奏楽部の顧問に就任。その年に創部以来初のA部門での全道大会を果たしました。また、10月に千葉県松戸市で開催された「第28回日本音楽合奏コンテスト」において最優秀グランプリ賞、並びに文部科学大臣賞を受賞。日本一の栄誉に輝き、11月には旭川市より「栄誉を讃えて」を授与されています。本年8月には鹿児島県で開催される「高等学校総合文化祭発表大会」に吹奏楽部門に北海道代表として出場することが決まっております。何卒皆様の厚いご支援のほど、よろしく願いいたします。

♪ 素晴らしい演奏を
ありがとうございました 🙌



Asahikawa MRC